



Asian Productivity Organization (APO)
Leaf Square Hongo Building, 2F
1-24-1 Hongo, Bunkyo-ku
Tokyo 113-0033, Japan
www.apo-tokyo.org

Press Release

日本の農業技術革新をミャンマーへ紹介

2014年8月12日

アジア生産性機構は日本政府からの拠出金により APO ミャンマー支援事業として、2014年8月19日から26日までミャンマーから約20名のアグリビジネス、食品産業に関わる政府・経済界の高官や農業開発に係る専門家を招聘して農業生産性向上のための先進的農業に係る視察を実施します。

視察団は農林水産省、京都大学、東京農工大学、農業・食品産業技術総合研究機構の専門家による講演を受講し、米の生産や農業の機械化に関する技術革新(イノベーション)を学びます。また、農業・食品産業技術総合研究機構の研究所や農業用トラクターを製造する(株)クボタ、食品加工のための機械を製造する(株)サタケ、肥料事業を手掛ける(株)片倉チッカリン、精米所や米の保管施設を視察します。

視察団員は、生産性向上を図る日本農業の実情や技術革新、農産物の収穫後の管理の向上や付加価値を図る経営管理手法を学ぶとともに、先進的な知識や取り組みの共有を促すため、日本とミャンマーの関係間で将来的な協力分野を確認することが期待されています。

お問い合わせ先

APO 事務局 広報担当 (マルティニ・アブダル・アジズ / 藤本)

Tel: 03-3830-0411; Fax: 03-5840-5322

メール: mabdaziz@apo-tokyo.org / yfujimoto@apo-tokyo.org

ウェブサイト: www.apo-tokyo.org

APOについて

アジア生産性機構(APO)は生産性向上を通してアジア太平洋地域の持続可能な社会経済の発展に貢献することをミッションとして、1961年政府間協定の締結により設立された国際機関です。現在APOには20の国・地域が加盟しています。APOは研修、ワークショップ、セミナー、その他の能力開発の取り組みを通して加盟国の生産性向上を支援しています。